

令和6年度近畿ブロック

再犯防止 シンポジウム

参加無料
事前申込制

《テーマ》

地域における
“息の長い”支援の実現のために

プログラム

第1部 講演 『若者から教わった「支援の連続性」』
～心のバリアフリーを求めて～

《講師》NPO法人チェンジングライフ 理事長
野田 詠 氏 さん

第2部 パネルディスカッション(質疑応答・ディスカッション)



プログラムの詳細は裏面をご覧ください

開催のねらい

罪を犯した人が円滑な社会復帰を果たし、それぞれの地域で立ち直ることができれば、再犯によって新たに被害者を生まない、安全・安心な地域社会の実現に近づきます。

しかし、立ち直りには長い時間や様々な支援を必要とすることが多く、刑事司法機関の関わりだけでは不十分であり、地方公共団体や各種関係機関・団体との連携による“息の長い”支援が大変重要です。

その方策について、本シンポジウムでは、“息の長い”支援の実践者による基調講演と、支援に携わる地方公共団体や更生保護関係者らによる議論を踏まえ、地域における“息の長い”支援を実現するためには、何が必要で、何をすべきか、また、何ができるのか、みなさまと共に考える場とします。

対象

- 近畿2府4県及び市区町村の再犯防止推進・医療・福祉・教育・住宅等の各施策担当職員
- 医療・福祉・教育・更生保護等の各種関係機関・団体の方々
- 大学生及び再犯防止に関心のある一般の方々



日時 1月29日 水
令和7年 13:00～16:40

対面・Webのハイブリッド開催

会場参加 AP大阪駅前 APホールⅡ
大阪市北区梅田 1-12-12 東京建物梅田ビル B2階

オンライン参加 Zoom ウェビナー

申込方法は裏面をご覧ください

申込み〆切 令和7年1月22日(水)

プログラム

- 12:30 開場・受付開始
13:00 開会挨拶・主催者紹介
13:15 講演『若者から教わった「支援の連続性」』
～心のバリアフリーを求めて～



- 【講師】 NPO 法人チェンジングライフ 理事長 野田 詠 氏 さん
14:00 パネルディスカッション（発表・報告、質疑応答、ディスカッション等）

【コーディネーター】

立命館大学法学部 教授 森 久 智 江 さん

【パネリスト】

滋賀県高島保護区 保護司

尼崎市福祉局福祉部 重層的支援推進担当課長

神戸保護観察所尼崎駐在官事務所 統括保護観察官

堺市健康福祉局生活福祉部地域共生推進課 推進係長

NPO 法人チェンジングライフ 理事長

平 樂 康 男 さん

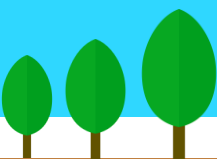
高 橋 健 二 さん

左 近 司 彩 子 さん

堀 毛 忠 弘 さん

野 田 詠 氏 さん

16:40 閉会



申込方法

事前申込制です（※切 令和7年1月22日(水)）

下の二次元コードをスマートフォン等で読み込んでいただき、
申込みフォームに入力してください。

オンライン参加用

Zoom ウェビナーIDは、※切
後に入力いただいたアドレス
にお送りします。



会場参加用 (先着 80 名限定)

80名を超えると受付ができなくな
りますので、左のオンライン参加用
から申込みをお願いいたします。



会場 AP 大阪駅前(東京建物梅田ビル B2階)



【主催】 大阪高等検察庁、大阪矯正管区、大阪法務局、近畿地方更生保護委員会

【後援】 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、堺市、尼崎市、高島市、
立命館大学人間科学研究所

【お問合せ先】 近畿ブロック再犯防止シンポジウム事務局(近畿地方更生保護委員会事務局内)

〒540-0008 大阪府中央区大手前 4-1-76 大阪合同庁舎第4号館6階

メール:kinki-symposium@i.moj.go.jp 電話:06-6949-6261